

大型プロジェクト紹介

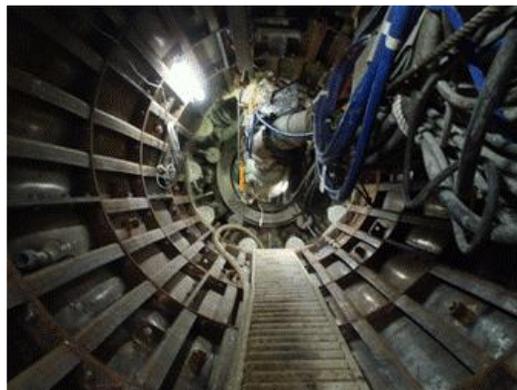
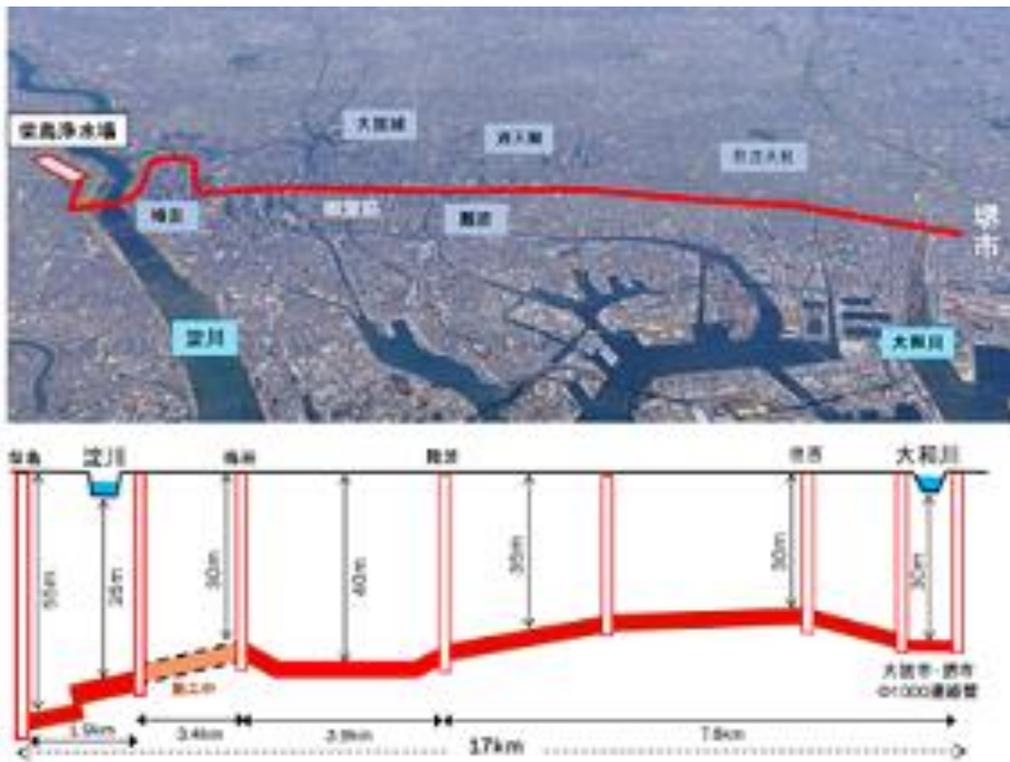
生まれ変わる浄水場 ～ 豊野浄水場耐震化工事 ～

豊野浄水場（45万 m^3 /日）を耐震化する工事です。既存の浄水場を稼働させながら段階的に工事を進めています。浄水場は、土木・建築・機械・電気・化学といった様々な技術を複合させたプラントであり、それぞれの専門知識を有する職員が連携して工事を進めています。



地下40mのパイプライン ～ 浪速枝管布設工事 ～

大阪市を南北に縦貫する大口径のパイプラインを構築し、水道水供給の安定性を高めるため、高度に市街地化された大阪市北区の地下40mにおいて、シールド工法で工事を進めています。



2025大阪・関西万博開催に向けた インフラ整備

大阪市の人工島である夢洲では、2025年に大阪・関西万博が開催される予定です。また、IR（統合型リゾート）の誘致も行っています。大阪市では、これら大型イベントや都市開発に向けて、安定的に水道水を供給できるよう、インフラの整備を進めています。

市民との双方向コミュニケーション ～ 広報戦略の推進 ～

水道は市民の共有財産であり、市民の理解を得ながら、水道事業を進めていく必要があります。大阪市では、実感・体感・参加型の広報を戦略的に実施しています。

ウェブサイトやSNSを活用した広報や、施設見学、各種イベントなどを通じて市民と双方向コミュニケーションを図り、市民サービスの向上と水道システムの持続性の確保につなげています。



(水道記念館 展示室)



(『水』の絵コンクール『特選』作品)



水道局 X(旧 Twitter)

イベントやお知らせ情報等を発信します
△緊急時△の情報も
こちら
(断水・にごり など)

